

ひびき

教育目標「なかよく かしこく たくましく」
——一人一人が大切にされる学校・風通しのよい学校——
多治見市立共栄小学校 R6.7.1

未来を担う共栄の子どもたち 地域で守り育てていきましょう！
—共栄型のコミュニティ・スクールが少しずつ動き出しました！—

共栄小学校長 加藤 隆史

共栄地区では、これまでも学校だけでなく地域の多くの方々が子どもたちの成長に携わる活動が行われています。今年度スタートした学校運営協議会では、これまで受け継がれてきた活動を大切にしながら、その内容を見直すなどしてよりよい活動にしたり、無理のないかたちで新たな活動を生み出したりしていく「共栄型コミュニティ・スクール」をめざしていくことを本部会で確認しました。

少しずつ動き出した地域と学校がつながった活動を紹介します。

地域の方とのマリーゴールドの植え替え（3年生） 6月7日



昨年度まで担任と児童が中心になって行っていた、まちづくり市民会議のマリーゴールドの栽培に今年は学校運営協議会やまちづくり市民会議の声かけで、子どもたちと地域の方々との協働で育てています。

子どもたちも、地域の方々も笑顔いっぱいの時間となりました。

発達障がい等の理解と支援についての研修会 6月24日



土岐総合病院小児科の中野先生による発達障がいや不登校等の困り感を抱える子どもの理解や対応の仕方について、学校だけでなく、学童保育や共栄保育園、児童館の職員、民生委員さんも一緒に学びました。

5年生児童と共栄保育園年長児との交流会 6月27日



今年度も共栄保育園と連携して、複数回の交流会を行っています。その第1回目を行いました。保育園を訪ねたり、学校に招待したりと交流を重ね、5年生児童の自己有用感の向上とともに、園児のスムーズな小学校への移行につながることをねらいます。